

H29 渡良瀬土砂掘削工事（潮田建設株式会社） 担い手育成・確保の取組 小学校での出張授業

2016 “地域インフラ”
関東 サポートプラン

ラムサール条約登録湿地である渡良瀬遊水地の役割や自然、私達の仕事内容を説明し、より一層、身の回りにある貴重な環境、そして建設業に親しんでいただきたく、栃木県小山市立下生井小学校5年生を対象に出張授業を行いました。

●出張授業概要●

実施日時：平成29年 7月19日（水）
3時間目（10：55～11：40）

参加者：栃木県小山市立下生井小学校
5年生 7名、職員 2名

実施場所：5年生教室

実施内容：1.小山市講師様による講義
「ようこそ、ラムサール条約湿地
「渡良瀬遊水地へ！」
2.潮田建設職員による講義
「湿地の再生、そして、みんなを守るために」

●授業を行った監理技術者より一言●

子供達は、普段、渡良瀬遊水地のことを授業の中で勉強しているとのこと、熱心に聞いていただきました。

小山市様より、遊水地の概要を説明いただいた後、当社で行ったものは幾分専門的な内容となりましたが、メモをとり、視線をこちらに向けて、聞いてくれる姿に、喋りながら感動しました。

また、講義後の質疑応答においては、鋭い質問が多く寄せられ、答える側のこちらもちんぷんした。

これからも、子供達と一緒に、渡良瀬遊水地のことを学んでいきたいと思っております。

現場代理人による司会進行



監理技術者による講義



アンケート用紙にはギッシリ書込みが



質疑応答では、鋭い質問が飛びます！



カスリーン台風についても説明しました

2017年は、利根川決壊
カスリーン台風から70年



『渡良瀬遊水地ロゴマーク』